



平成 29 年 3 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社タカショー
 代表者名 代表取締役社長 高岡 伸夫
 (JASDAQ・コード7590)
 問合せ先 執行役員
 経営管理本部副本部長 井上 淳
 (電話：073-482-4128)

営業外収益（為替差益）の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 1 月期通期の決算において、営業外収益（為替差益）の計上を見込むとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 8 月 19 日に公表した平成 29 年 1 月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

当第 3 四半期連結累計期間（平成 28 年 1 月 21 日～平成 28 年 10 月 20 日）において、為替差損 504,318 千円を営業外費用に計上しておりましたが、当第 4 四半期連結会計期間（平成 28 年 10 月 21 日～平成 29 年 1 月 20 日）において為替差益 298,333 千円を営業外収益に計上した結果、当連結累計期間（平成 28 年 1 月 21 日～平成 29 年 1 月 20 日）における為替差損の計上額は 205,984 千円となる見込みであります。これは主に外貨建資産に対する為替差損であります。

なお、営業外費用（為替差損）の計上による業績への影響につきましては、下記「2. 業績予想の修正」に織り込んでおります。

2. 業績予想の修正

平成 29 年 1 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 1 月 21 日～平成 29 年 1 月 20 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	17,570	700	251	115	9 37
今回修正予想(B)	17,223	503	322	152	12 39
増減額(B-A)	△347	△197	71	37	—
増減率(%)	△2.0	△28.1	28.4	32.3	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 1 月期)	17,853	722	597	240	19 63

【修正の理由】

営業利益につきましては、当社プロユース部門において、アルミ製人工木「エバーアートウッド」を用いたアートエクステリアシリーズの新商品の投下やアルミ複合板「エバーアートボード」が順調に売上を伸ばすものの、ホームユース部門において、取引先における在庫調整等の影響により売上が減少したこと等により計画を下回る見込みです。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、第2四半期において急激な円高による為替差損を計上したことから、下期に入り為替リスクの軽減を図るべく外貨建債権の一部を整理したことや、為替が予想より円安で推移したことで外貨建債権の時価評価による為替差損の計上額を抑えられたことから計画を上回る見込みであります。

これらのことから、連結業績予想の売上高および営業利益を下方修正し、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は当社を取り巻く様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上